

昭和30年度の話題 — 合理化カナル —
画期的経営方式による「良くて安い」光学製品!!

天体望遠鏡 生産開始!!

記念特別販賣実施中

期限 四月末日

品 物を買うときの第一条件は、まず「良くて安いもの」ということです。「良い」ということは設計がよくて、製作の技術が進んでいけば満足されることです。しかし、「安いもの」ということになると、問題は別になります。

「原価計算」ということを御存知ですか？
平たく言えば、ある品物を作るのに、いくら材料がゆかり、どれだけ工賃を払い、間接費がこれだけかかったから、その他の諸雑費を含めて、原価が何千円になるという計算をすることです。

品物が割合に高いということは、原価計算のうちで、間接費や諸雑費が多くなると自然に発生し経営上止むを得ず出て来る問題です。

間接費が増大して来るのは、大会社になればなるほど金額がかさみますが、大量生産で製品をどんどん作る、と、一ヶ当りの負担が少なくて済みます。

光 学機械というものは、一般に大量生産をしても、それだけ需要がありませんので、どうしても、少量生産を止むなくされて、僅かな間接費でも一ヶについて相対的な割合を見込まねばならないものです。

少量生産ということは、国内を対照した場合だけのことで、海外に輸出をする、と、相当数製作しなければなりません。まず、国内で50台売れるものなら、輸出では1000台は出るくらいの割合です。

天 体望遠鏡のような少数の需要しかないと思われるものは、先ず輸出をやつて、大量注文をとる許りでなく、間接（固定費）をできるだけ少額にする方法をとらなければなりません。

こういう構想を実現したのが、我が**アストロ光学株式会社**です。

現在、工業界の最大の話題は「合理化カナル」にあります。

「カナル」とは御承知のように企業合同を意味しております。このデフレ経済下にある専門工場の生き抜く道として、「合理化カナル」の実行を強く叫ばれる所以であります。いま、ここで「合理化カナル」を云々するより**アストロ光学**のあり方を御説明する方が理解が早いと思います。

アストロ光学は金属材料、光学硝子材料、精密機械加工（4軸）、木型、鋳物、高級塗装、硬質ロームメッキ、木製部品、特殊塗着剤、特殊油脂製作、荷造運送、印刷、その他等18社の専門工場が集まって、経営に参加し、カナル的な結合によって運営されており、本社では、天体望遠鏡の生命たるレンズ研磨と、総合テストのみを実施して、最少限の人員で責任を遂行しているのであります。

これら協力工場は勿論、本社人員も十数年以上に及ぶ光学機械製作のベテラン揃いであります。

これらは本社製品が実証に証明してくれます。

ア ストロ光学の製品には、次のようなものがあつて、目下生産進行中です。

- (1)アストロ40mm f=910mm (天体望遠鏡)
R1型、R2型、R3型
- (2)アストロ50mm f=500mm(天体地上望遠鏡)
T1型、T2型、T3型、T4型、T5型
- (3)アストロ60mm f=910mm(大地地上望遠鏡)
S1型、S2型、S3型、S4型
- (4)アストロ60mm f=500mm (写真用地上望遠鏡)
O1型、O2型

この他に、近日中にA1型及び2型として、口径105mmの我が国最初の屈折反射鏡が完成します。

昨 年11月**アストロ光学**発足以来、僅か二ヶ月にして、斯くも多種類の製品を完成したことは、「合理化カナル」の経営的威力を示すものと称してよいでしょう。

これから製品の詳細につきましては、直接本社宛に御問合せ下さい。

御参考までに申し上げますと、現在受注進行中のものうち、口径200mm 屈折赤道儀（国産最大口径）経緯儀400万円相当のものや、其他各種々の高級天文研究用機械がありますが、これらは、**アストロ光学**の技術的良心を満足させる許りでなく、PR運動の一端として実費で納入する方針であつて、この他他社の競合は難かしいものと思われまふ。

PR運動といえば、標榜にも掲げましたように**記念特別販賣**を実施致しますが、大体、国内で販売するには、誠意のある教材店を発売元に委任するのが普通であります。が、本社創立後、未だ日が浅く、どこが適任であるかわかりません。然も最も重要なのは、製品に対する信頼を急速に得なければならぬことです。

望遠鏡に限らず、メーカーが販売するときには、問屋筋や、教材業者を通じて、それらの方々の努力によって販路を開拓するものですが、当社のような新会社は製品を出しても、なかなか直ぐに製品を取扱つては呉れないものです。

そのため、良心的な誠意ある発売元を決定するまで、御直接で特別販賣を致します。

期限は四月末日多量

度とします。

ここでお断りしておきたいことは、本特別販賣は前金予約で契約致します。ただし、学校長の証書書を以て御予約下さる場合はその必要がありません。

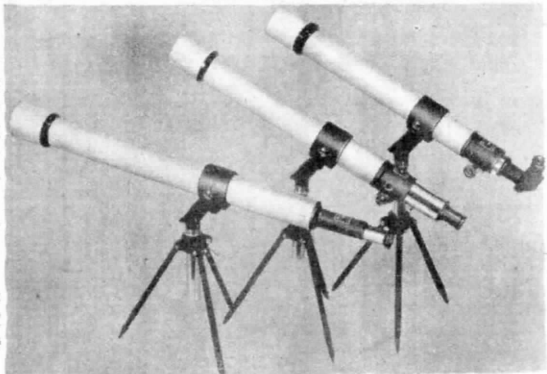
前 金予約ということは、**アストロ光学**が余程信用と声価を有しているときでないと甲上げられないことです。それで、この信用を代行する機関として銀行にお願いしました。

すなわち、御注文に対し、前金は、**日本勧業銀行**池袋支店内、**アストロ光学特別保管金口座**に御送金になれば、銀行は特別入金通知書を御返しお送りします。これによつて、当社より御契約書を送り、製品完成して御送金、御注文主が現品を異常なく落着いた後、受領書を銀行宛送れば始めて当社に入金するようになります。この時、もし事故があつたり、契約通り実行がされなかつたときは、銀行に御申出にならば、直ちに御送金をする任組になつております。

この**日本勧業銀行**の名に於いて責任を以て保証しておりますから、充分御安心下さつてよいと思ひます。この特別保管金口座ということは、銀行始まつて以来のことだそうですが、信用第一を念願する**アストロ光学**にあつて、是めて考えられ、実行されることと、いささか自負している次第です。

新年後半算編成にあたり、天体望遠鏡御開帳の場合は一応御照会下さいませ。本所ならば各役、各教材業者宛直接御挨拶申上りるところですが、誌上を以て之に代えます。

アストロ光学株式会社 社長 小島健輔
なお、本年は日食が二回もあり、太陽黒点も活動期に入つたらしく、二回とも出現しつゝあります。従つて、天食への関心も高まらましよう。大型望遠鏡の新設は勿論、望遠鏡の修理、部分品の補充等に際しても、一応御照会願へば幸いです。



手前より アストロ 50mm T1型、T2型、T3型

東京都豊島区千早町2丁目30番地

ASTRO **アストロ光学株式会社**

電話 落合長崎局(95)3873番 振替口座東京61611番 取引銀行 日本勧業銀行池袋支店